

神高SSH通信2024

五国 SSH 連携プログラム (担当校 宝塚北高校)

「これから研究を始める高校生のためのリサーチプラン研修会」

日時: **令和7年 1/25 (土) 9:30~15:30**

場所: 県立宝塚北高等学校 宝塚市すみれガ丘 4-1-1

目的: 探究活動においてリサーチプランの立案・作成は必要なことであるが、仮説の設定が難しい。そこで、これから科学系部活動や「総合的な探究の時間」等で探究活動を始める1年生を対象に仮説の立て方に焦点を置いたリサーチプランの研修を通じて今後の探究活動を計画的・効果的に進める指針を得ることをこの研修会の目的とする。

講師: 甲元 一也 先生(甲南大学フロンティアサイエンス学部教授)

宝塚北高校グローバルサイエンス科卒業の大学生若干名

内容: 講義「仮説の立て方に重点を置いたリサーチプランの立案」

甲南大学フロンティアサイエンス学部教授 甲元一也 先生

実習 I「リサーチプランの発表」、II「リサーチプランの改善」、III「改善策の発表」

校内締切: **12/18 (水)**

学校単位で申込。参加を希望する人、詳細を知りたい人は総合理学・探究部職員室まで。

その他:

- 1) これから研究を開始する1年生を対象としています。
- 2) 当日撮影した写真や動画の一部を、資料作成や活動報告で利用することができます。

参加費無料!

交通費補助有

「これから研究を始める高校生のためのリサーチプラン研修会」参加申込書

学年・組・番号	名前	メールアドレス	携帯電話
1年 組 番			

五国 SSH 連携プログラム (担当校 三田祥雲館高校)

「GIS(地理情報システム)を探究活動に利用する」

日時：令和7年 1/11(土),12(日) 10:00～16:00

場所：県立三田祥雲館高等学校 マルチメディア教室 三田市学園 1丁目1番地

目的：GIS(地理情報システム)とは、地理情報をコンピュータの地図上に可視化して、情報の関係性、パターン、傾向をわかりやすい形で読みき出すためのシステムです。環境保全、自然災害対策、都市計画の他、ビジネスにおける顧客の動向分析などにも広く利用されています。そのため、地域を調べて分析する高校生の探究活動にも大変有効なツールです。今回の研修は2日連続で開催し、1日目はGISの基礎を学び、2日目に応用として、GISを利用した環境保全に活用された事例を学び、自身で設定した課題の分析に挑戦します。

講師：三橋 弘宗 先生(兵庫県立人と自然の博物館・兵庫県立大学)

工藤 知美 先生(NPO 法人 EnVision 環境保全事務所)

参加費無料！

交通費補助有

内容：

1月11日(土)基礎編	1月12日(日)応用編
地理情報とは何か、利用することで何がわかるかなど、地理情報に関する講義と、オープンソースのフリーソフト「QGIS」の基本的な使い方を学ぶ実習を行います。どのようなサイトでどのようなデータが公開されているなどの解説も行います。	環境保全対策にGISが使われている実例などを紹介する講義と、QGISを用いて各自のテーマで地図を作成する実習を行います。実習では、環境保全に限らず、防災、医療、福祉、経済活動など、受講者自身でテーマを設定し、GISを使った課題の可視化に取り組みます。特にテーマが無い場合は、準備したテキストを用いて学びを深めます。
9:30～10:00 受付 10:00～10:10 あいさつ 諸連絡 10:10～12:15 講義「地理情報システムとは」 人と自然の博物館 三橋弘宗先生 12:15～13:00 昼休み 13:00～15:00 実習 I 15:00～15:10 休憩 15:10～16:00 実習 II	9:30～10:00 受付 10:00～11:15 講義「環境保全とGIS」 EnVision 工藤知美先生 11:15～12:15 実習 I 12:15～13:00 昼休み 13:00～15:00 実習 II 発表準備 15:00～15:10 休憩 15:10～16:00 発表・まとめ

校内締切：12/20(金)

学校単位で申込。参加を希望する人、詳細を知りたい人は総合理学・探究部職員室まで。

その他 1) 対象は県下の高等学校

2) 地理情報システムの基礎だけを学びたい場合、1日目だけの参加も可能です。

3) 昼食は持参するか、学校近くのコンビニエンスストアを利用することができます。

4) 当日撮影した写真や動画の一部を、資料作成や活動報告で利用することができます。

「GIS(地理情報システム)を探究活動に利用する」参加申込書

学年・組・番号	名前	メールアドレス	携帯電話
年　組　番			